



ながはま

市

議

会

だより

Vol.3

平成18年10月15日発行  
発行:長浜市議会  
編集:議会だより編集委員会



長浜あざいあっぱれ祭り2006

地域資源を活かした

まちづくりを



議長 押谷 憲雄



副議長 押谷與茂嗣

市議会議員選挙後の臨時議会におきまして、私達両名が議長・副議長の要職につくこととなり、誠に身に余る光栄であり、同時に責任の重さを痛感しております。

ご承知のとおり、地方自治体を取り巻く環境は、少子高齢化や、社会保障経費の増大、三位一体改革など、非常に厳しい状況にあります。市民の皆様の安全安心、福祉・健康の充実、活力のあるまちづくりなど、地域資源を活かし、一体感のあるまちづくりのため、誠心誠意努力してまいります。

なにとぞ、市民の皆様の絶大なご支援ご協力を、心よりお

# 新しい所属委員決まる

## 総務教育常任委員会



副委員長 脇 阪 宏 一 委員長 林 多 恵 子  
竹内 達 夫 東野 司 押谷 友 之



押谷 與 茂 嗣 寺 村 正 和 北 川 薫 青 木 甚 浩 山 口 忠 義

## 健康福祉常任委員会



副委員長 阪 本 重 光 委員長 溝 口 治 夫



押 谷 憲 雄 福 嶋 一 夫

# 委員会報告

## 人権尊重都市宣言制定

総務教育常任委員会

平成十八年九月定例会において、当委員会に付託を受けました議案は、一般会計補正予算他八議案で、いずれも可決・認定すべきものと決しました。

▼長浜市人権尊重都市宣言については、市民相互の愛と信頼の確立に努め、差別のない平和で明るいまちづくりのため、市民一人ひとりが人権意識を高め、自らの取り組みにより、一日も早い成果が上がることを期待するとともに、今後の施策、活動が重要となります。

▼長浜市文化芸術会館の指定管理者の指定については、審査の過程で、指定管理者となる(財)長浜文化スポーツ振興事業団が既に多くの施設を管理していることから、経営マネージメントの能力を有したスタッフの配置など、人材面での体制に充分配慮するよう意見が出されました。

▼委員会の審査に先立ち、湯田小学校建設の現地視察を行いました。また、長浜南小学校建設現場を視察し、完成まで間近となった校舎は木のぬくもりが感じられ、子どもたちの歓声が聞こえてくるような施設です。

# 子どもを犯罪の被害から守る条例制定

健康福祉常任委員会

平成十八年九月定例会において、当委員会に付託を受けました議案は、一般会計補正予算、長浜市子どもを犯罪の被害から守る条例の制定についてなど六議案であり、いずれも可決すべきものと決しました。

▼一般会計補正予算につきましては、障害者自立支援法が十月から改正されることに伴う事業費に二千八百万円を増額し利用者の負担軽減を図るもの他、十九年一月から二十年三月にかけての「ごみカレンダー」を作成し全戸に配付するものであります。

▼子どもを犯罪の被害から守る条例の制定につきましては、議会での事前協議、市民のパブリックコメントを受けての提案で、優れた理念のものであるが、条例制定は入口であり今後の施策・行動計画といったことが重要であり、努力するよう申し入れました。

・また、委員会審議に先立ち、防災行政無線システムの現地視察を実施しました。災害時の一斉放送はもとより、グループや一局単独放送が可能で、操作卓以外からの遠隔操作が可能となり、地震や台風などの緊急災害時での効果が期待されます。

産業建設常任委員会



伊藤兵一郎 吉田 豊 西尾孝之 田中伝造 武田了久



花川清次 金山正雄 茂森伍朗 福永利平



秋野久子 浅見信夫 野村俊明



北田康隆 吉川富雄

長 浜 市 議 会 役 員 等 一 覧 表

議 会 運 営 委 員 会	正 副	茂森伍朗 吉川富雄	東野 司 林多恵子	竹内達夫 溝口治夫	山口忠義	青木甚浩
総合計画・行政改革特別委員会	正 副	押谷友之 東野 司	竹内達夫 寺村正和	山口忠義	田中伝造	茂森伍朗
地域経済振興対策特別委員会	正 副	北川 薫 吉田 豊	西尾孝之	伊藤兵一郎	金山正雄	吉川富雄
地域資源再生特別委員会	正 副	青木甚浩 秋野久子	福永利平	武田了久	溝口治夫	花川清次
地域医療推進対策特別委員会	正 副	北田康隆 野村俊明	脇阪宏一	浅見信夫	林多恵子	阪本重光
長浜水道企業団議会議員		吉田 豊 押谷憲雄	浅見信夫 寺村正和	福永利平 花川清次	田中伝造	福嶋一夫
湖北広域行政事務センター議会議員		西尾孝之 林多恵子	吉田 豊 北川 薫	竹内達夫 押谷憲雄	伊藤兵一郎 金山正雄	山口忠義 北田康隆
湖北地域消防組合議会議員		東野 司 押谷憲雄	秋野久子 溝口治夫	福永利平 吉川富雄	青木甚浩	林多恵子

安全安心のまちづくりを  
産業建設常任委員会

平成十八年九月定例会において、常任委員会に付託を受けました議案は、一般会計補正予算他三議案です。委員会審査前に鍛冶屋町地先の林道七曲線の災害状況他四力所の現地視察を行いました。

▼補正予算の主な内容は、林道七曲線の災害復旧に伴う林道整備事業に一千万円。中心市街地活性化基本計画策定に伴う商業振興対策事業に二百五十万円。除雪委託に伴う道路維持事業に二千三百万円。急傾斜地崩壊対策に二千万円等。安全安心のまちづくりに、また商業振興にも重要な案件を慎重に審査を行いました。

▼平成十八年度公共下水道事業特別会計補正予算、他二件についても可決すべきものと決しました。

▼請願の「住宅リフォーム助成制度」存続を求める請願については地域経済効果も認められることから採択とすべきものとなりましたが、「品目横断的経営安定対策」に関する請願については、不採択すべきと決しました。

《各常任委員会付託の決算の認定は、いずれも継続すべきものと決し閉会中に審議します。》

# 個人質問

## 中心市街地活性化 基本形計画について

新まちづくり三法の改正に伴う中心市街地活性化基本計画について

基本計画の策定と国の認定を受けるためにどのように取り組まれるのかを問う。

大規模集客施設の立地を抑制し、都市機能の無秩序な拡散に歯止めをかけ、多様な都市機能がコンパクトに集積した賑わいあふれるまちづくりを進めることは、市にとって重要な課題です。

都市の核として市街地の八幡機能を充実させ、新市全体の発展を図る為に、三法改正を市の中心市街地活性化の第二ステージと位置付け、新たな基本計画の策定と国の認定に向けて取り組みます。

市総合計画と基本計画の整合性について問う。

総合計画策定の中でまちづくりビジョンを描きつつ、基本計画で中心市街地の位置付け、役割を掘り下げるような整合性を保ちます。

吉田 豊議員

中心市街地活性化協議会の設置はどの様にされるのかを問う。

法制化された協議会設置は、地域の実情に即した長浜らしい推進体制を確立できる様、今後関係者の皆様と研究してまいります。

## 市長の政治姿勢および 長浜病院問題について

市長の政治姿勢について

名誉毀損で有罪判決を受けた人物を学識経験者として公職に任命したことを問う。

禁固刑以上の刑でなければ資格喪失とはならない。本人の人権もあり辞職するようには働きかけません。

公務員の飲酒運転が社会的大問題となっており、飲酒同乗者も即免職といわれているが、当時

竹内 達夫議員

市臨時職員的女性をスナックに呼び出し、隣席で共に飲酒し、深夜に同女性に車に同乗して自宅まで送らせた。改めて市長の飲酒運転者同乗の責任を問う。

スナックで、女性に飲酒していたとは認識していませんでした。

市立長浜病院問題について  
市立病院の医師・看護師不足の対策。薬剤師の退職者が異常に多いもって、共に連携して取り組む必要があり、施設についても取り組みを進めず。

## 子どもたちの危機管理 の問題について

子どもたちの危機管理の問題について

「子どもを犯罪の被害から守る条例」の具体的な内容を問う。

西尾 孝之議員

ソフト面では、学校・園の教職員の危機管理意識の向上、防犯能力の向上、地域の防犯対策の強化。ハード面では、学校・園に防犯カメラ、フェンスの整備など、子どもを守る危機管理体制の構築をしていきます。

同和問題が終わり全体的な問題について  
千草文化会館が解体され、これからの市の対応について問う。

市と地元の双方が同和問題の解決に資する新しいまちづくりの視点を



(二十人程の職場で、十五年七人、十六年八人退職)原因と対策。

「がん告知」について問う。  
医師・看護師不足については、待遇改善や働きやすい環境、高度医療機器の整備など、魅力ある病院づくりに取り組みます。薬剤師の退職が多いことについては、誤薬



防止のための、厳しい指導や体制などに問題があったかと思えます。今回の「がん告知」は、一部に配慮に欠けた対応について、申し訳なく、反省しています。

## 介護保険制度および 障害者自立支援法について

介護保険制度について  
要介護1以下の軽度の高齢者に対する車椅子や特殊寝台が保険給付の対象外となったが、機械的な取り扱いはされていないかを問う。

高齢者一人ひとりの状況に合った適切な利用により、高齢者の自立を支援していきます。

障害者自立支援法について  
精神障害者相談支援・地域活動センター事業について問う。

障害者自立支援法に伴う新体系に移行しても、しょうがいのある方への相談支援や、活動の機会などの提供について支援を継続していきます。

浅見 信夫議員

高齢者の税負担軽減について  
介護保険法における要介護認定を受けた場合、市の障害者控除対象者認定書により税法上の障害者控除が受けられる場合があるが、市民への周知について問う。

毎年確定申告の開始時期に合わせて、市広報により周知をしています。

景観形成の取り組みについて  
景観法による市の取り組みについて問う。

景観法に基づく景観団体としての知事同意を得て、基本的な計画となる景観計画の策定を行います。



## 新庁舎の建設および行政連絡船について

溝口 治夫議員

## 河川の治水対策について

野村 俊明議員

## 豊公園、森町の県道の拡幅早期完成について

北川 薫議員

### 新庁舎の建設について

新庁舎建設の検討について市長の考え方を問う。

教育施設や公共施設の耐震化を優先し、その後、場所くらの議論に入ればと思っています。

### 竹生島への行政連絡船について

行政連絡船の配備について問う。

防災上も消防艇などの配備が必要で、関係機関に要請活動を、今後も継続していきます。

### びわ幼稚園の通園バス対応について

園舎改築後の通園バスの対応方法について問う。

### 公益通報者保護への対応について

公益通報者保護への対応について

公益通報者内部告発者保護の市の対応について、市が規則あるいは要綱を策定すべきだと思ふ。策定のスケジュールを明らかにしてもらいたい。

地方自治体については、統一的な指針はなく、運用はそれぞれの自治体の裁量に任されていますが、要綱等により具体的

保護者の要望を踏まえて対応してまいります。交差点（湖岸道路）の改良について

びわ南小学校（湖岸）の市道と県道（湖岸道路）交差点に右折だまりの設置を問う。

関係機関と協議中で、早期事業化に向け努力いたします。

文化スポーツ事業団の統合について

長浜、浅井文化スポーツ事業団の統合について問う。

両事業団とも統合に向け協議を進めていただいています。

な仕組みを整備する必要があります。と考えています。

また、職員の法令遵守、不正防止の徹底を図るため、市民や公職にある者からの職員に対する働きかけに關した取り扱いにつきましても、公益通報制度とあわせて研究します。

スポーツ振興計画の策定について

策定すると言明しながら、スポーツ振興計画

河川（姉川・草野川・高時川）の治水対策について

「もったいない」方針から公共事業をしない県に対してどう働きかけていくのかを問う。

丹生ダム建設を関係町と連携し、早期着工を要望していきます。

近々の河川整備計画があるのかを問う。

県知事のダム建設凍結指針により整備計画策定、事業実施には時間を要するため、姉川敷きの一部竹林伐採が予定されています。

が未だに策定されていない。一体、いつになるのかを問う。

審議会を立ち上げてからおおよそ一年半から二年をかけ、平成二十年度中には市議会の議決をえられますよう務めます。



## 消防団組織の今後のあり方について

消防団の再編はあるのかを問う。

現状の団員・車両を維持し、統合に向けた調整を図り、市消防団として充実した消防団組織づくりに努めます。

位置付け、待遇をどのように考えるのかを問う。

地域を最も熟知し、地域に密着し、活動している消防団員の方々に敬意を表し、その労苦に報いる為に、処遇につきましても努めていきます。

高齢者福祉および教育行政について

福祉用具貸与の取り扱いが変り、不満が多いが、どう対応するのかを問う。

主治医意見をもとにケアマネ、保健師が個別に対応、対象から外れた方のケアプランの見直しも行います。

特別養護老人ホーム、老人保健施設入所待ちの状況、施設の整備計画はどうかを問う。

市内の入所待機者は

## 豊公園、森町の県道の拡幅早期完成について

南は湖岸道路、北は国道八号線の計画です。

豊公園、森町の県道の拡幅早期完成と細江工業団地へのアクセス道路確保について

祇園町交差点、国道八号線森町交差点までの拡幅工事計画の進捗状況を問う。

豊公園、祇園交差点までの区間千六十メートルは平成二十年を目標に整備中で、祇園交差点から北へ百メートルは十八年に整備の予定です。

びわ細江川道工業団地の工場誘致に伴う物流アクセス道路の確保を問う。

細江工業団地整備計画時のアクセス道路は、

国民健康保険について

国民健康保険の賦課方式の見直しについて問う。

合併協議において現在の賦課方式とすることにしていますが、同時に「早急に賦課方式の検討を進めること」になっており、平成二十年度を目標に検討を積極的に進めていきます。

## 山口 忠義議員

高齢者福祉について

福祉用具貸与の取り扱いが変り、不満が多いが、どう対応するのかを問う。

主治医意見をもとにケアマネ、保健師が個別に対応、対象から外れた方のケアプランの見直しも行います。

特別養護老人ホーム、老人保健施設入所待ちの状況、施設の整備計画はどうかを問う。

市内の入所待機者は

鋭意策定中で十二月公表予定です。

市長の高齢者福祉についての考えを問う。

少子化対策を急務と考えていましたが、高齢者環境の厳しさを改めて知り、今後取り組んでいきます。

## 新教育長の教育行政に対する考え方を問う。

教育の普遍的な目的は「人格の陶冶」であり、単なる学力づくりではなく、人づくりです。基礎学力が身に付くことで学ぶ意欲が高まり、自信を持つことが出来ます。そのことを教員が認識し、子どもたちのやる気、学ぶ意欲を育てていきます。

新教育長の教育行政に対する考え方を問う。

教育の普遍的な目的は「人格の陶冶」であり、単なる学力づくりではなく、人づくりです。基礎学力が身に付くことで学ぶ意欲が高まり、自信を持つことが出来ます。そのことを教員が認識し、子どもたちのやる気、学ぶ意欲を育てていきます。

新教育長の教育行政に対する考え方を問う。

教育の普遍的な目的は「人格の陶冶」であり、単なる学力づくりではなく、人づくりです。基礎学力が身に付くことで学ぶ意欲が高まり、自信を持つことが出来ます。そのことを教員が認識し、子どもたちのやる気、学ぶ意欲を育てていきます。

新教育長の教育行政に対する考え方を問う。

市周辺部への  
企業誘致について

吉川 富雄 議員

市周辺部への企業誘致について

地域振興、活性化、過疎化の観点からの企業誘致を問う。

市周辺部の空き地や遊休地など、法規制や自然環境を考慮し、積極的に情報提供をし、企業立地に努めます。

除雪対策について

市長の除雪に対する考え方を問う。

旧市町での除雪水準を維持できる体制づくりを市一丸となって取り組みます。

災害に強い安心安全のまちづくりについて

災害に強い安心安全のまちづくりについて

周辺住民が安心して暮らせるよう姉川・高時川下流の河川改修を早期に実施することを問う。

川道町・難波町で実施される河川敷内の雑木の除去などを引き続き県に要望していきます。

床下浸水被害の出た市道八木浜大浜線・美浜橋北詰の道路改良を関係

しっかりとした除雪体制を作る必要と計画を問う。

気象予報情報の観測ポイントを浅井北部地区に設け、きめ細かな除雪体制を構築します。

近隣市町を含めた除雪計画の考えを問う。

広域的な道路は、近隣市町と連携を取った計画が必要であり、研究します。

消雪施設整備について問う。

市単独での施行は難しく、特に幹線道路の必

秋野 久子 議員

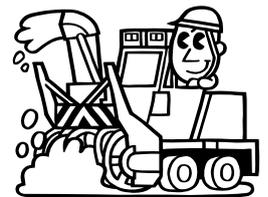
者と協議の上実施することを問う。

旧姉川河川敷跡の払い下げ、市道の境界内問題等、協議結果を踏まえて検討していきます。

幼稚園給食について

びわ南、北、あざい幼稚園給食の継続を求めて、教育長の見解を問う。

合併協議で、現行のとおり新市に引き継ぎ検討することになっており、

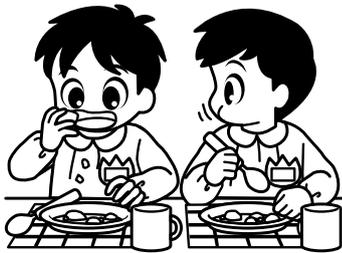


要箇所に、各種補助事業の採択基準を満たした場合検討します。

集落内除雪委託補助の必要性について問う。

今年度は浅井地区のみ暫定施行。市全域に拡大すると、補助額、エリアの設定の見直しが必要です。十分な検討をします。

今のところ変更はありません。



出産時の  
家計負担軽減について

林 多恵子 議員

出産時の家計負担を軽くすることについて

退院時に高額な費用を用意しなくてもすむように、出産費用一時金を保険者から病院に支給する事前申請方式について問う。

国の動きを注視しながら関係機関との調整を図っていきます。



しょうがい者自立支援における利用者負担の軽減と作業所への補助を問う。

通所施設利用者の自己負担と食費負担の軽減並びに作業所の運営補助を実施します。

コミュニケーション（手話通訳）支援事業は今までどおり無料とし、手話通訳者の処遇改善と増員について問う。

利用者負担は無料の予定で、通訳者の健康管理に努めています。増員は困難な状況です。

産業振興施策の柱である  
企業誘致について

武田 了久 議員

産業振興施策の柱である企業誘致について

市長と嘉田新知事との産業施策と企業誘致の考え方を問う。

県をはじめとする関係機関との連携や業界、私自身の人脈も活用した情報収集に努め、積極的なトップセールスを行っています。

県の施策は現在検討中ですが、現時点では新知事と私の思いは同じと認識し、今後も県知事に対し、本市域への企業誘致のため、県の積極的な支援と今までの連携を深めていきます。

においても保育園の待機児童数の増加、幼稚園の若干の空き状況が続くと予想され、「幼保一元化」「認定こども園」について検討いたします。

隣接する幼稚園と保育園、将来幼稚園児が減少すると思われる地域の取り組みについて問う。

国において「就学前の子どもに関する教育、保育等の統合的な提供の推進に関する法律」が十月から施行されます。市

市民のニーズの把握や職員体制などの実施方法を研究、検討していきます。

サイエンスパークへの企業立地について問う。

平成十六年に県経済振興特区の認定を受け、以降、県との連携を密にして立地の取り組みを進めてきています。今後も引き続き特区として、県の特段の支援が得られるものと確信しています。

バイオンキューベション施設に入居事業所の状況と課題について問う。

現在十三社が入居し、その中で二社は近い時点での事業化を期待。支援の課題は地域企業と入居企業との連携、当施設を卒業時に当地域に根ざしていたかどうかが課題です。

## 人権尊重都市宣言について

阪本 重光議員

人権尊重都市宣言について  
新しい人権尊重都市宣言を行い、取り組んでいく姿勢を問う。

新市の都市宣言、条例については、広く市民の意見をいただき、今定例会に提案させていただいた。人権施策としては、すべての人の基本的人権が尊重された社会を目指します。人権とは、人としての

権利の総称であり、様々な人権があると思いますが、どう考えているかを問う。

日常生活において、様々な差別や偏見から人として幸せに生きることに阻害されている実態が一部にあります。同和問題についても、法律の有無にかかわらず、現に存在し、一日も早く解決すべき重要な人権問題の一つと捉えています。差別の実態解消の為、市民の主体的な取り組みにより、全ての人権問題の解決に向け施策を行っています。かねばならないと考えています。

## 市が発注する契約について

北田 康隆議員

市が発注する契約について  
入札談合防止、市業者育成のため発注者、受注業者および有識者をまじえ、入札検討委員会を設置してはどうかを問う。

金額の大きいものは一般競争入札で電子入札の導入も検討し、競争原理がしっかり働くよう担保します。その他のものについては市内業者育成との調和を取りながら委員会設置も視野に入れて

透明性のあるものにしていきます。  
新市の職員としての業務指導について  
新市職員として能力を発揮できるような指導体制について問う。

「レベラアップ講座」「オフサイトミーティング」等をおして職員の資質向上を図るとともに、人事交流を促進します。また、職員間の指導体制を充実します。

## 工業団地への誘致について

金山 正雄議員

工業団地への誘致について  
今後の企業誘致の進め方および具体的な打診の有無について問う。

国内外の企業に対して、トップセールスを実行していくほか、企業立地と関係が深い業界との

## 姉川防災に関する治水対策及び学校教育問題について

寺村 正和議員

姉川防災に関する治水対策について  
姉川下流域における丹生ダムの防災の位置付け、災害時の対策を問う。

高時川治水対策協議会を中心に流域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向け県に働きかけ、国へも強く要望していきたい。災害時には広報車による広報や自主防災組織による伝

達、防災無線、安全安心メールを活用し、いち早く情報を伝達します。  
学校教育問題について  
中高一貫教育、道徳教育の充実、ゆとりある教育、教育の基本理念を問う。

中高一貫校の設置場所は湖北中核の本市がふさわしく、県に働きかけます。道徳教育は教員の意識と実践力の向上により道徳時間の充実を図ります。ゆとりある教育は基礎基本を身につけられる教育の推進。教育の基本理念は、一、人格の陶冶、二、家庭・地域社会・国家を担う確かな資質と力を育むことを念頭に教育行政にあたっていきます。

びわ・浅井両商工会の十九年度補助金の予算化について  
十九年度補助金の予算化に対する市当局の考え方を問う。

経費の重点化、効率化、選択と集中を基本に予算化してまいります。  
学童保育年齢延長について  
現在、学童保育年齢は、原則的に小学校三年生までとなっていますが、年齢延長が可能かを問う。

校内でのスペース確保が困難ですが、国において「放課後子どもプラン」事業があり、この事業が実施できれば年齢延長が可能となると期待しています。



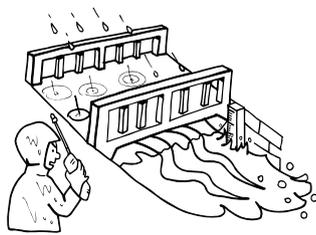
## 西野町地先における県道整備について

伊藤兵一郎議員

西野町地先における県道整備について  
車道として十分な幅が無く、歩道もない。交通量も多く危険であり、早急な整備が必要なることを問う。

旧浅井町の頃より、再三要望していますが、ルート選定にあたり困難を来し、スムーズに進んでいません。県の評価も必要性が非常に高い」とあり、関係町と連携を取りながら県に強い要望を行います。

市としては、現金支給的施策ではなく、子どもたちの実情に沿った教育施策を充たさせたいので、修学旅行に対する補助は漸次削減します。



修学旅行の補助について  
児童数の少ない小学校のバス代負担の軽減を

